

参加無料
[事前申込制]

介護経営シンポジウム
**介護キャリア
段位制度創設の
背景・意義・展望**

2014/2/22 (sat.)

13:30~17:15 (13:00開場)
会場:アクセス梅田フォーラム

立命館大学医療経営研究センター主催
後援:一般社団法人 シルバーサービス振興会



超少子高齢社会において、総人口とともに就労人口が大きく減少していく中で、社会保障制度の持続可能性の確保が急務となっており、社会保障制度改革が進められています。一方、高齢者人口の伸びに比例して、医療・介護・福祉職員の必要数は今後ますます増大していくと推計されています。中でも、必要介護職員数は2007年に比して2025年は倍増することが求められています。他方で、介護職員の離職率は高く、その定着率を高めることや介護分野への働き手の参入の必要性は高まるばかりです。また、介護現場で働く職員の中には、賃金の低さや業務への社会的評価の低さといった不満や、利用者に対して適切なケアが出来ているのかへの不安があります。したがって、現場で役立つ実践的スキルについて、目指すべき水準の明確化と処遇および社会的評価の改善に結びつけていくことが重要になっています。

こうした中で、介護需要の増大に的確に対応していくための介護人材の確保と質の確保を目的として、キャリア段位制度が立案され、平成24年度よりスタートしたところです。キャリア段位制度とは、「一定の実務経験等を有した者が評価者となり、介護事業所、施設内の介護職員の『できる(実践的スキル)』を評価した結果に基づき、レベル認定する制度」です。この制度の創設の背景、内容、必要性、意義、今後の展開等について議論するため、本制度の政策立案関係者と具体化関係者による基調講演とシンポジウムを企画しました。多くの皆様の関心と参加をいただければ幸いです。

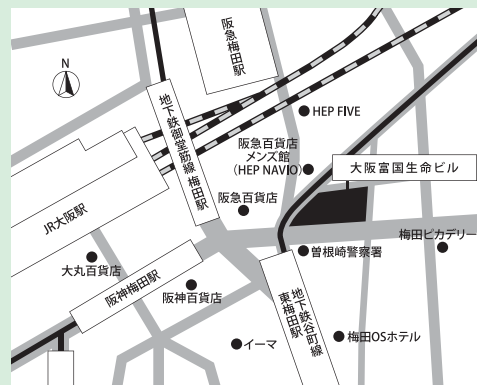
研究センター長 肥塚 浩(経営学部教授)

会場のご案内

アクセス梅田フォーラム

JR「大阪駅」南口より徒歩 約5分

〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル12階



基調講演

有岡 宏
厚生労働省大臣官房審議官

筒井 孝子
国立保健医療科学院統括研究官
[内閣府介護キャリア段位ワーキンググループ委員]

パネル
ディスカッション

朝川 知昭
厚生労働省 老健局 振興課長

亀山 幸吉
淑徳短期大学社会福祉学部教授
[内閣府介護キャリア段位ワーキンググループ委員]

高橋 紘士
国際医療福祉大学大学院教授
[実施機関シルバーサービス振興会・
介護キャリア段位制度運営委員会 委員長]

光山 誠
研究センター客員研究員、医療法人敬英会理事長
[実施機関シルバーサービス振興会・
介護キャリア段位制度レベル認定委員会 委員]

コメン
テーター

筒井 孝子
同上

コーディネーター

小山 秀夫
兵庫県立大学教授
[実施機関シルバーサービス振興会・
介護キャリア段位制度レベル認定委員会 委員長]

参加申込方法

下記情報をFAXまたはメールで
事務局までお送りください。

主催/申込連絡先

立命館大学医療経営研究センター事務局

FAX **077-561-3955**

MAIL iryou-rc@st.ritsume.ac.jp

FAX
申込書

氏名 _____ 所属 _____ 役職 _____
連絡先(TEL) _____ E-mail _____